

株式会社タムラ製作所

2012年3月期 決算概要

2012年 5月 14日



1. 2012年3月期決算概要
2. 2013年3月期通期業績予想

1. 2012年3月期決算概要

厳しい経営環境の中、増収増益。売上は計画線も、製品構成の変化もあり利益は微増

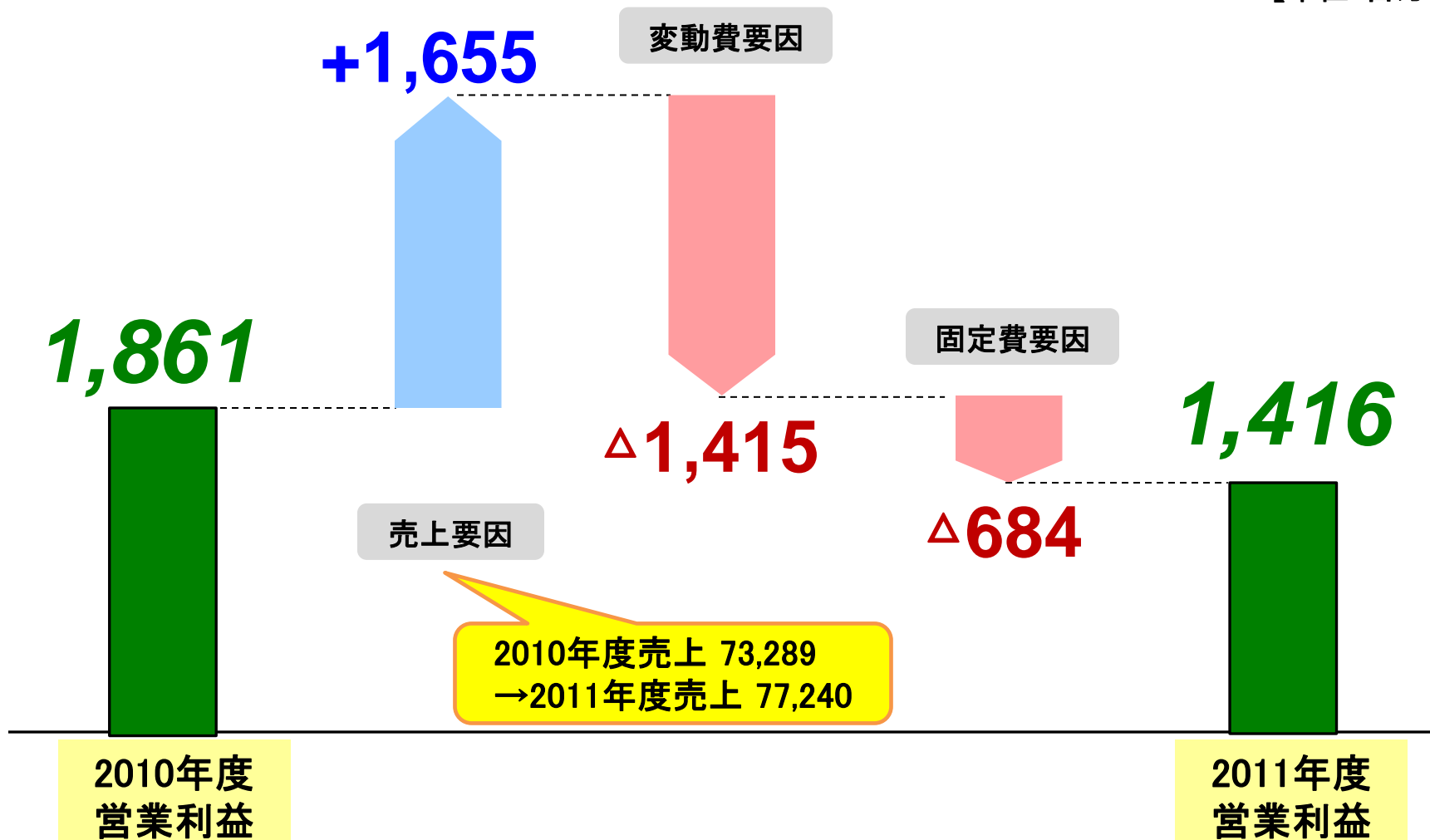
12/03 期中平均実績為替レート: \$1= 78円 06銭
 12/03 期中平均社内為替レート: \$1= 78円 51銭
 12/03 期末日実績為替レート: \$1= 82円 19銭
 参考)計画為替レート:上期)\$1=82円、下期)\$1=78円

【百万円】

	11/3	12/3	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	73,289	77,240	3,951	5.4%
営業利益	1,861	1,416	△ 445	-23.9%
営業外損益	△ 1,508	△ 498	1,010	-
経常利益	353	917	564	159.7%
特別損益	334	△ 162	△ 496	-148.5%
税引前利益	687	755	68	9.9%
当期純利益	125	186	61	48.0%

製品構成の変化、素材価格・為替の急激な変動、
中国の人件費上昇などが収益を圧迫。

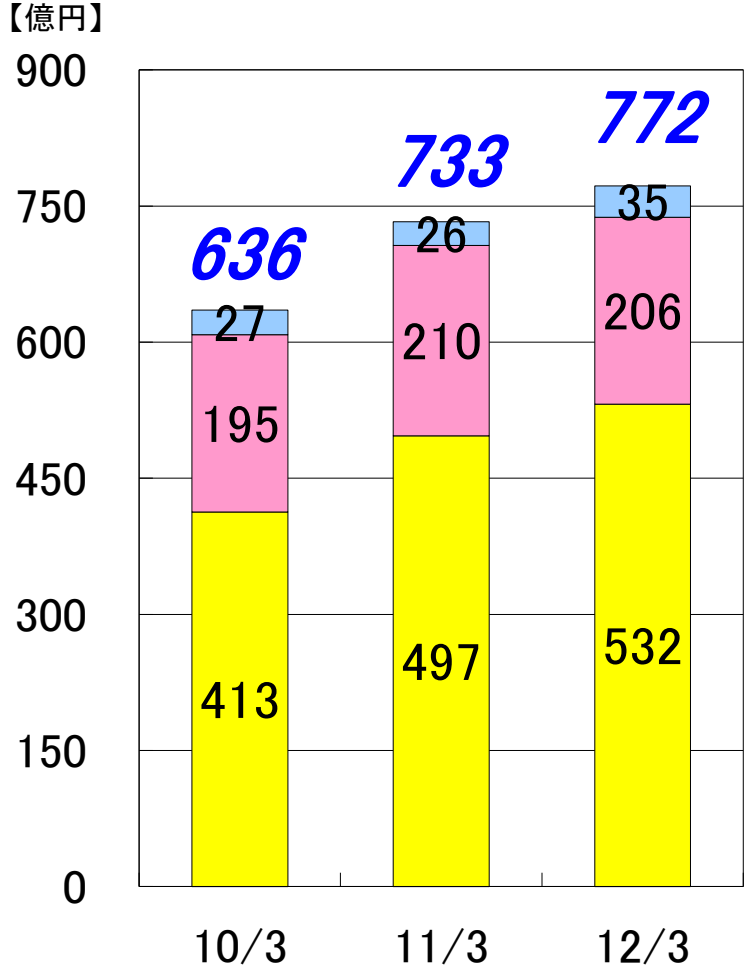
【単位: 百万円】



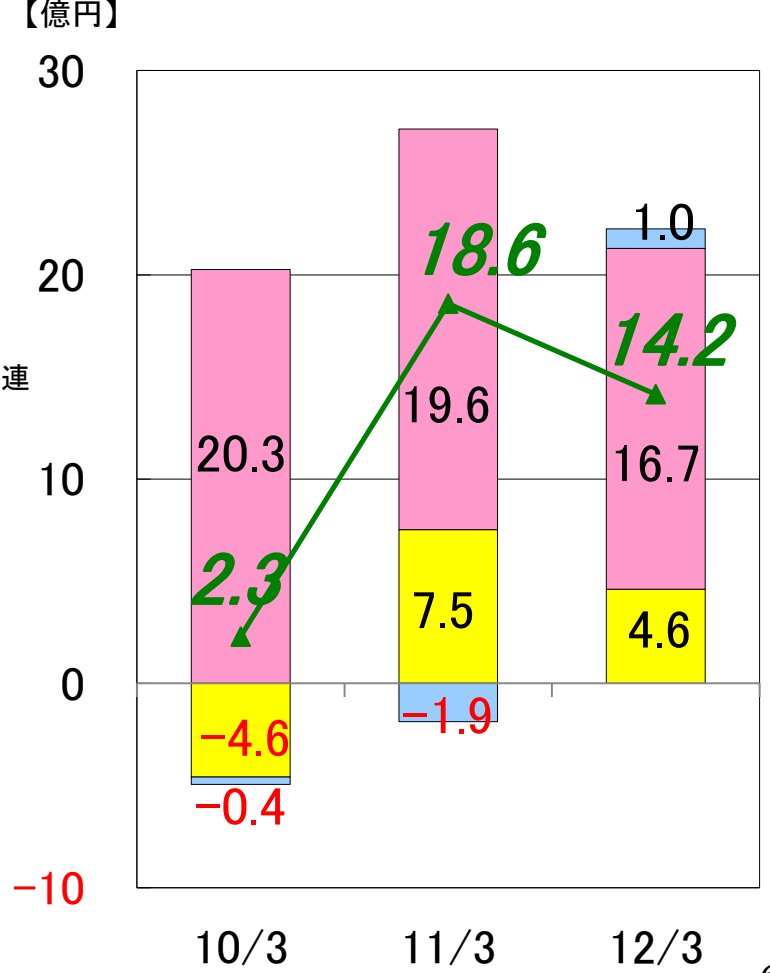
事業部門別の売上高・損益推移

電子部品関連: タブレットPC向けで売上確保も製品構成の変化で収益低下
電子化学実装関連: 震災や洪水等によるサプライチェーンの混乱の影響により低迷
情報機器関連: 引き続き、厳しい事業環境下ではあるが、収益は改善し黒字転換

売上高

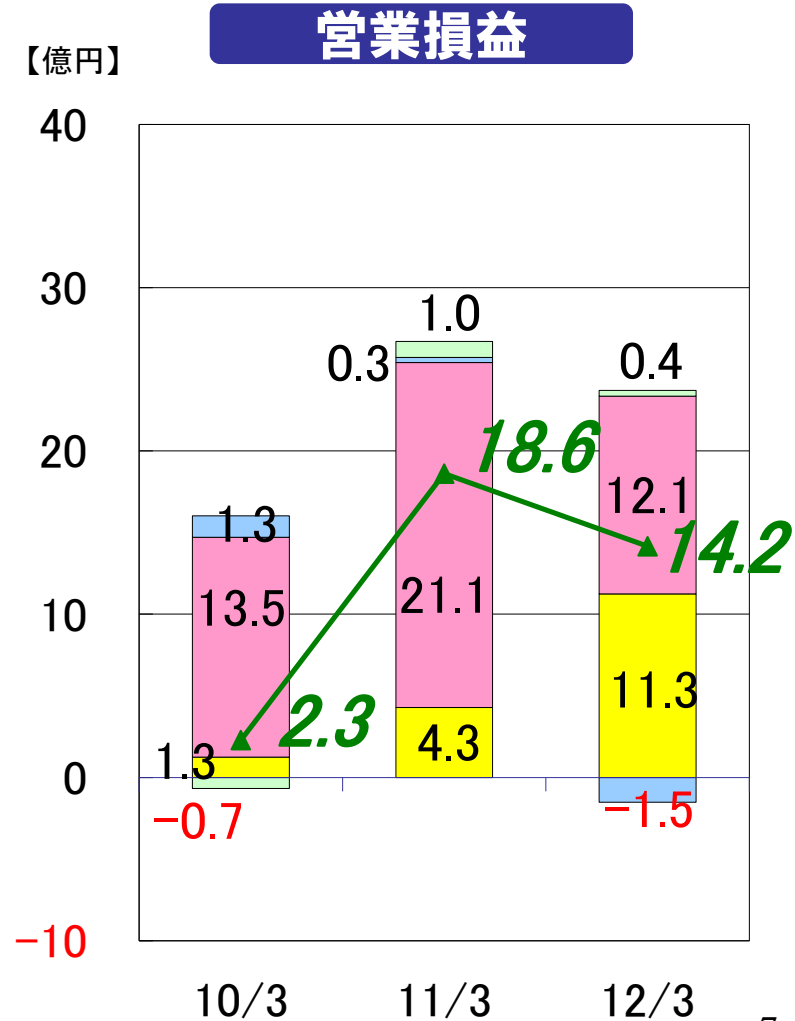
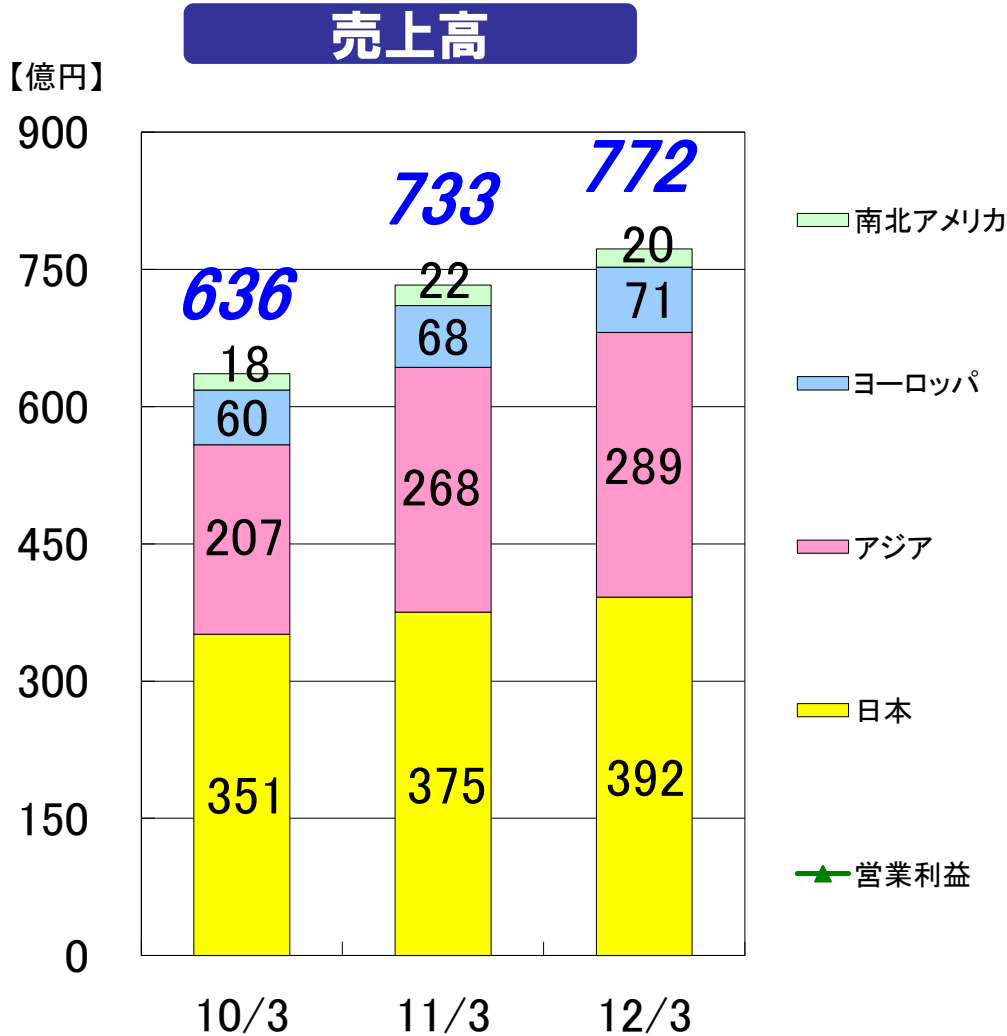


営業損益



地域別の売上高・損益推移

日本はLED関連、情報機器関連の黒字転換が営業利益に貢献
 アジアは売上増も素材価格(円建てによる材料購入等)や
 中国の人件費高騰がマイナス要因に

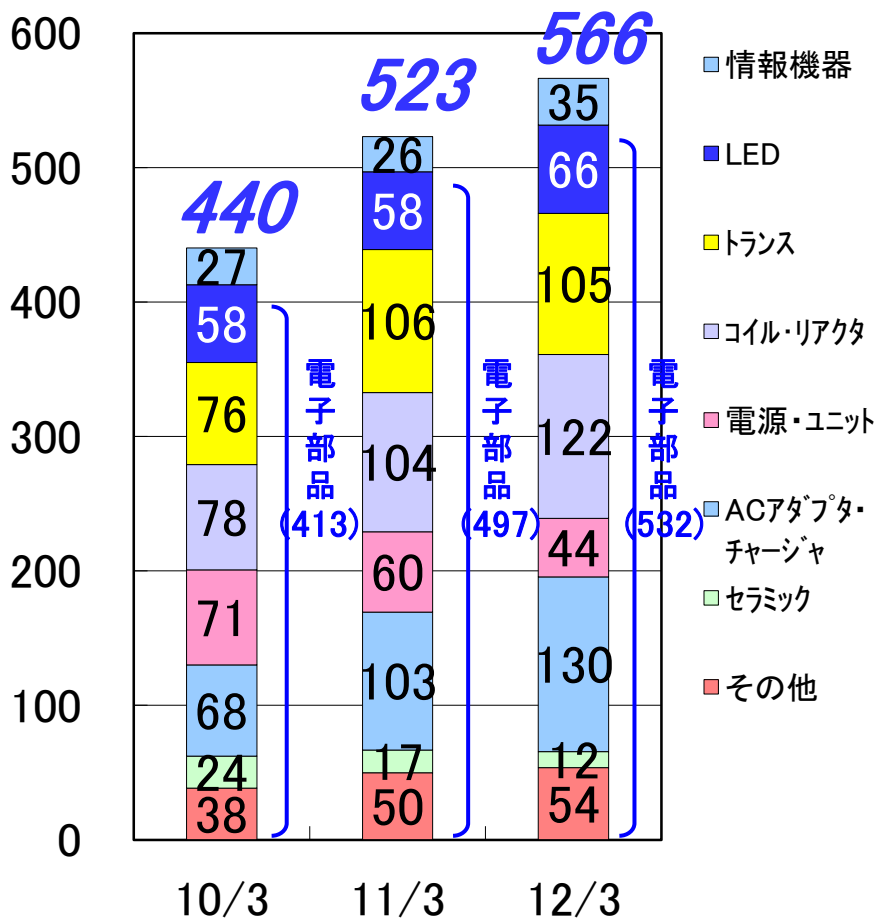


電子部品・情報機器関連の売上高推移

電子部品関連：上半期に続きLED、コイル・リアクタ、アダプタ・チャージャ増収
 情報機器関連：セキュリティ関連製品、ワイレス関連製品が堅調に推移

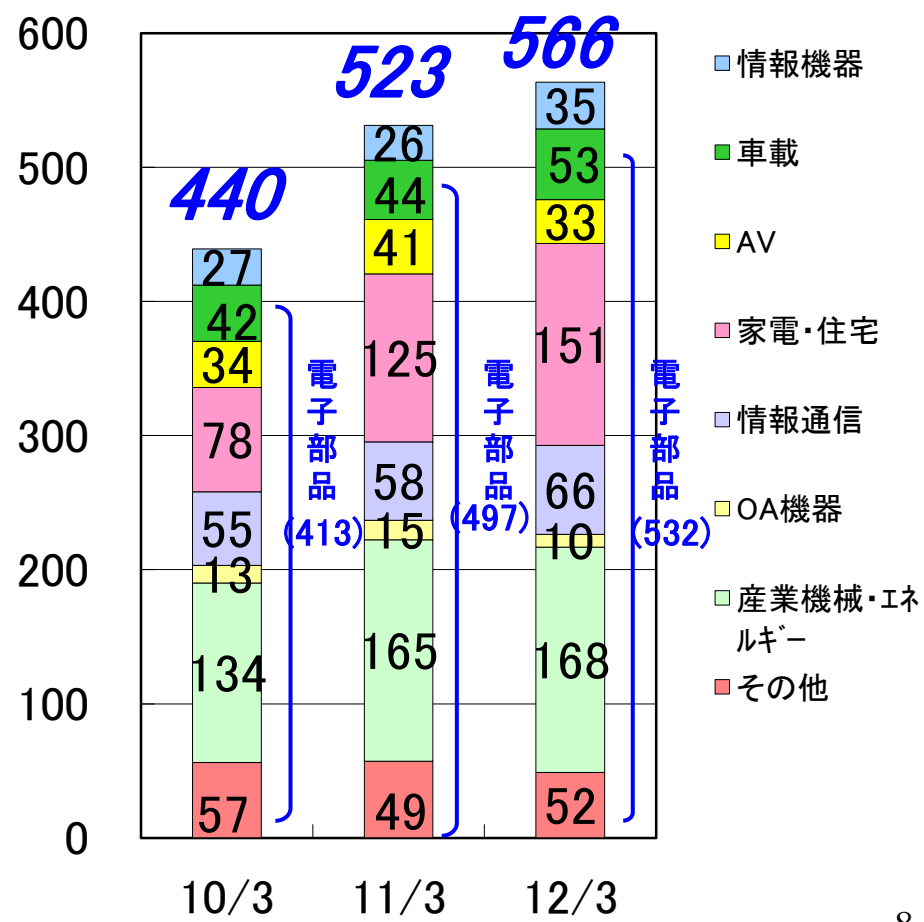
製品別 売上高

【億円】



市場別 売上高

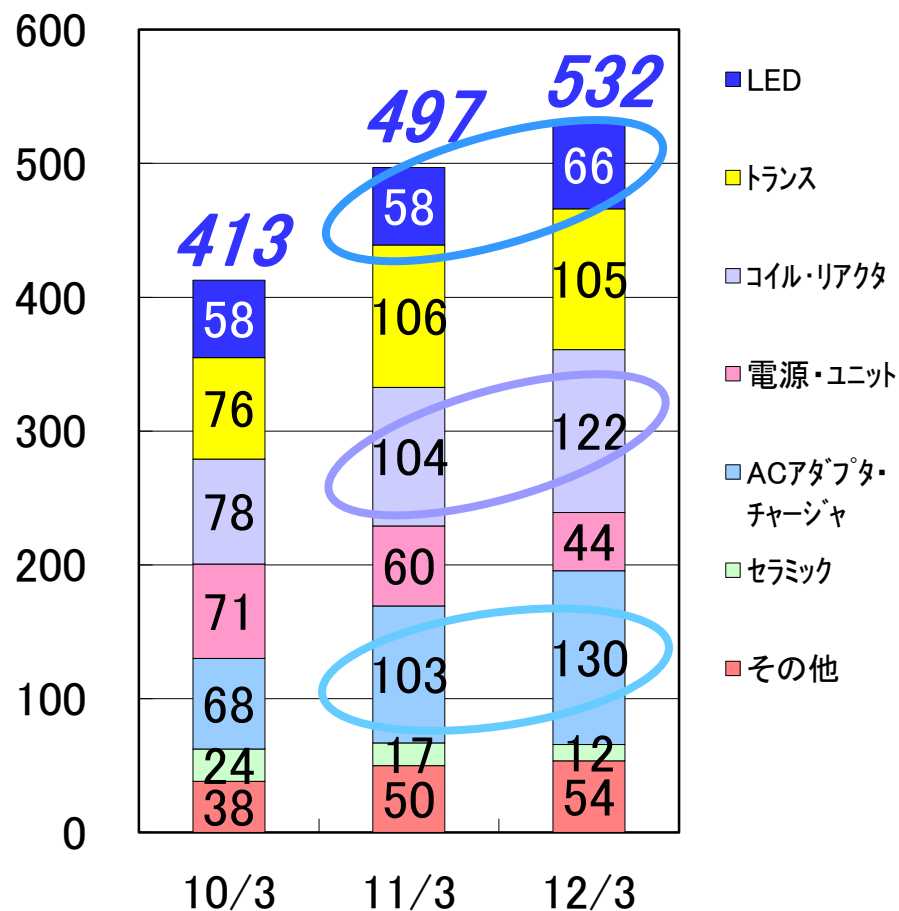
【億円】



節電対策でコンビニ向け看板照明・自動販売機向けLED製品が好調
 エコカー向けリアクタ製品は震災後、回復も早く堅調に推移。

製品別 売上高

【億円】



◆節電対策にLED、
 エコドライブに貢献するリアクタ

自販機向けLED照明



蛍光管型LED照明



連動ボタン

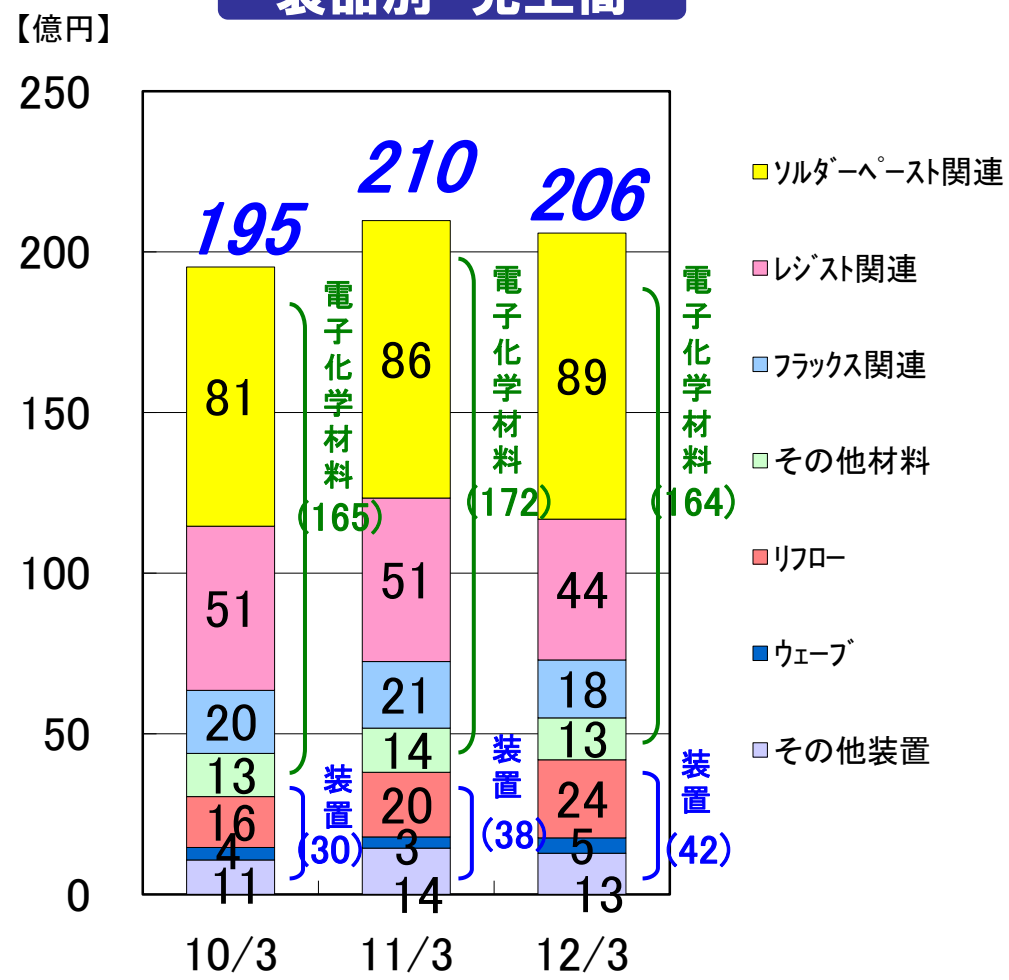
電気自動車やハイブリッド車の
 電力変換器部に用いられる基幹部品



車載用リアクタ

電子化学材料：サプライチェーンの混乱等が響き全体的に低迷するも、新製品の投入や既存製品の価格改定も進み、徐々に回復傾向
 はんだ付装置：タイ洪水後の復興需要の取り込みもあり堅調

製品別 売上高



◆ 今期から本格販売を開始した TNV が好調

省エネ対応の次世代エコモデル
 *消費電力約40%削減
 *N2消費量約28%削減

TNVシリーズ



省エネ N2リフローシステム

ハイライト(要約貸借対照表)

総資産は大きな変化なく微減(現預金が減少し、売上債権が増加)
 純資産はやや減少(純利益1.9億円 配当4.5億円、光波完全子会社化による増減)

【百万円】

	11/3	12/3	対前年増減
流動資産	46,596	45,195	△1,401
(現預金)	13,574	9,726	△3,848
(売上債権)	19,575	22,017	2,442
(棚卸資産)	11,102	11,008	△94
(その他流動資産)	2,345	2,444	99
固定資産	21,805	21,808	3
(有形固定資産)	17,049	16,747	△302
(無形固定資産)	1,451	1,456	5
(投資、その他)	3,305	3,604	299
資産合計	68,402	67,004	△1,398

流動負債	28,127	24,819	△3,308
(仕入債務)	11,550	12,016	466
固定負債	11,837	14,410	2,573
(有利子負債)	21,733	21,438	△295
負債計	39,964	39,230	△734
純資産合計	28,437	27,773	△664
負債・純資産合計	68,402	67,004	△1,398

光波の株式交換完全子会社化の影響額

純資産への影響

資本準備金	1,841百万円の増加
繰越利益剰余金	919百万円の減少
自己株式(△)	2,119百万円の増加
少数株主持分	2,928百万円の減少
純資産への影響計	108百万円の増加

のれんの発生

のれん(正ののれん)	159百万円の増加
------------	-----------

営業CF 売上回復期に伴う売上債権の増加による使用(翌期入金)
投資CF 積極的な設備投資実施による使用(特に電子部品中国関連投資)
財務CF リース債務返済△4.6億円、配当金△4.5億円

【百万円】

	11/3	12/3	対前年増減
営業活動による キャッシュフロー	△1,689	△196	1,493
投資活動による キャッシュフロー	※1 △2,244	※2 △2,179	△65
フリーキャッシュ フロー	△3,933	△2,375	1,558
財務活動による キャッシュフロー	※3 △4,297	△1,174	3,123
キャッシュの増減	△8,759	△3,831	4,928
キャッシュの残高	13,362	9,588	△3,774

※1 設備投資△1,784(電子部品関連887、電子化学実装関連1,252)、ロマーシュ買収△870

※2 設備投資△2,028(電子部品関連1,344、電子化学実装関連669)

※3 長期借入金返済△4,000

2. 2013年3月期通期業績予想

素材調達段階でのコストダウン、代替材料への切り替え、新製品の投入・
 拡販によるマーケットミックス及びプロダクトミックス改善等により収益性向上を図る

損益見通し

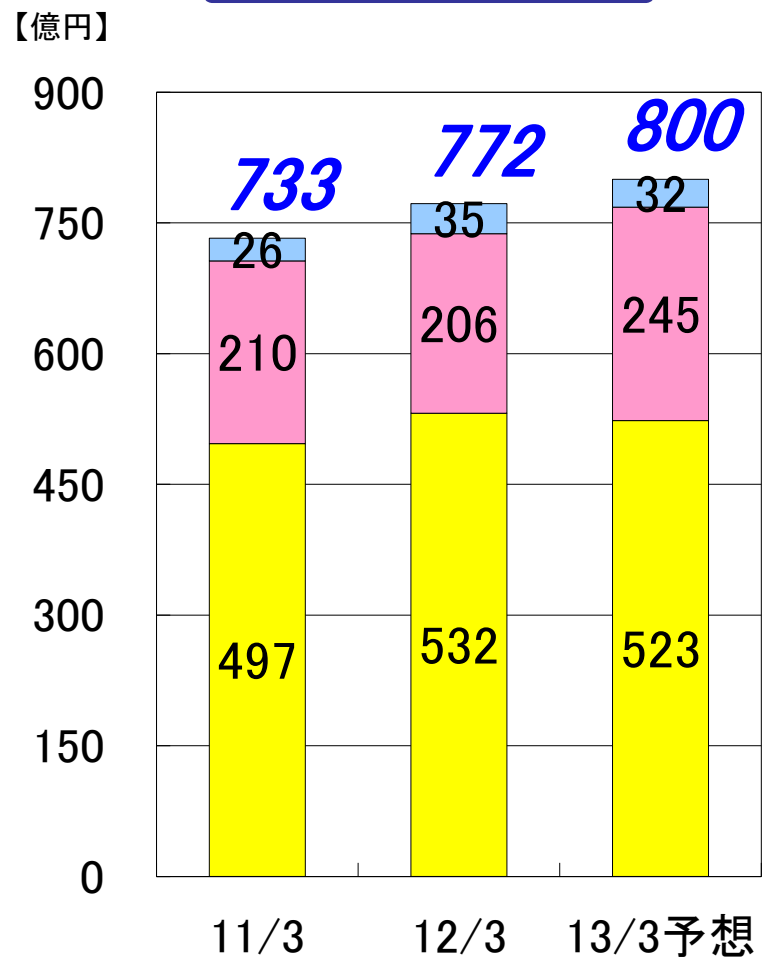
13/03 計画為替レート: \$1 = 80円

【百万円】

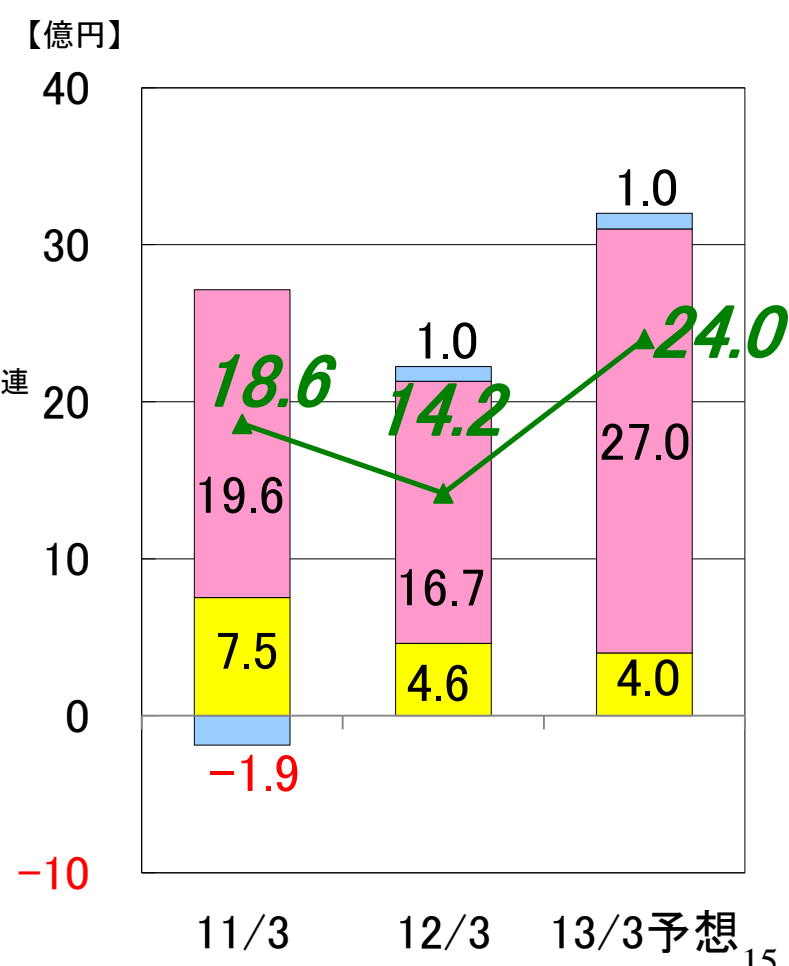
	12/3	13/3 計画	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	77,240	80,000	2,760	3.6%
営業利益	1,416	2,400	984	69.5%
経常利益	917	1,800	883	96.3%
当期純利益	186	1,000	814	437.4%

重点戦略市場(エネルギー、車載、FPC等)へ新製品を積極拡販 電子化学実装関連を中心に売上拡大・収益安定化に注力

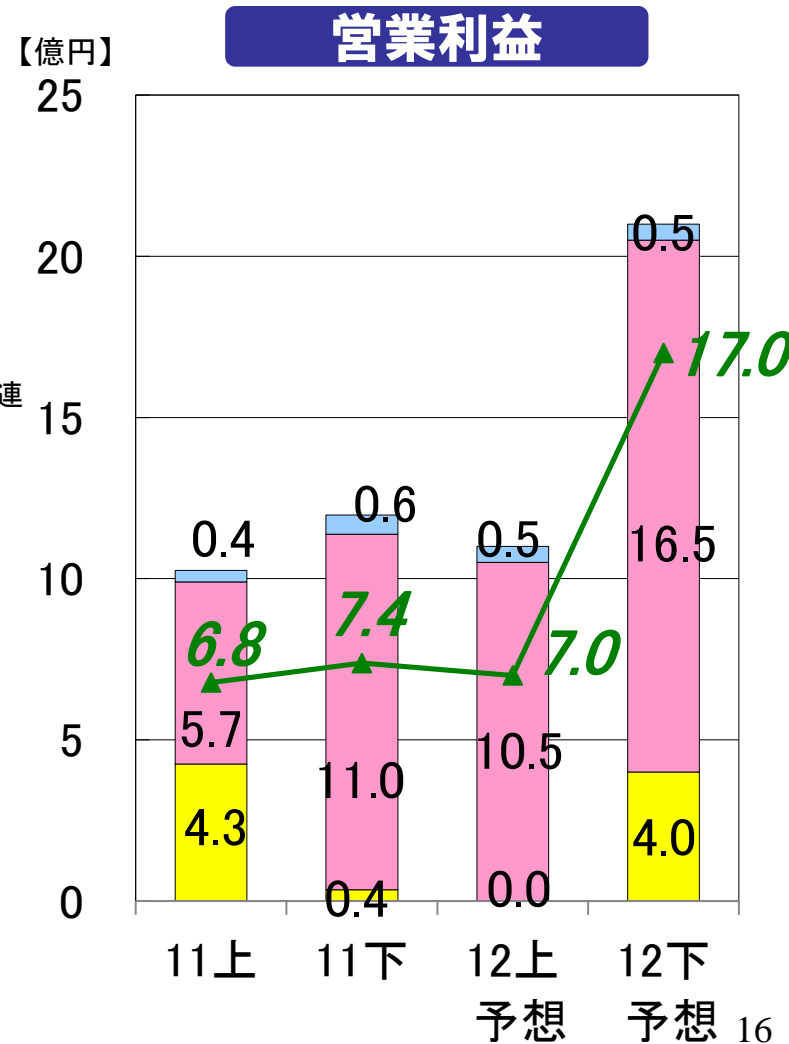
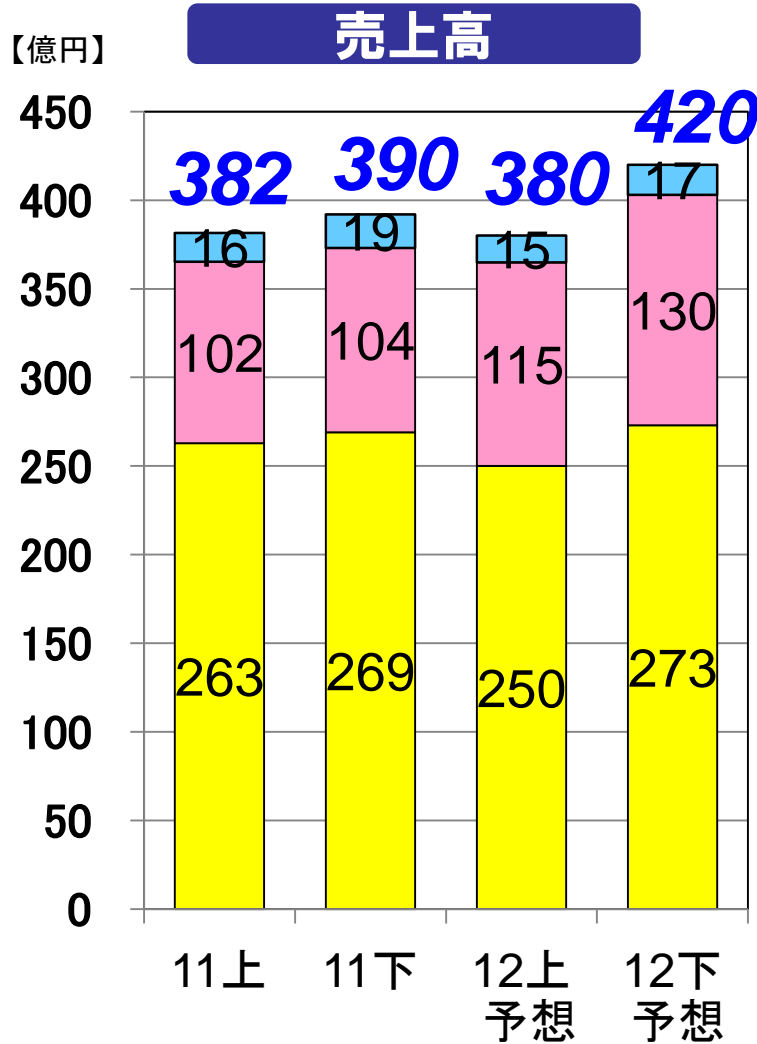
売上高



営業利益



下半期に向け新製品(車載リアクタ、大型トランス、FPC向け材料等)の
拡大・貢献により収益の大幅改善を目指す

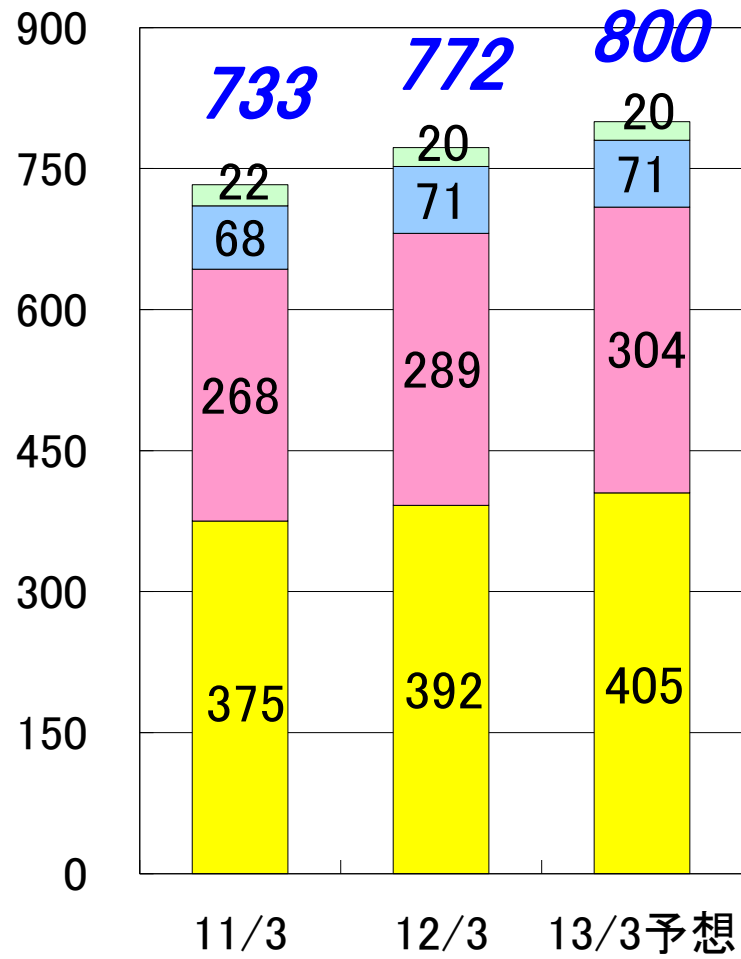


地域別の売上高・損益の見通し

海外マネジメント(エリア管理・連携)の強化、かつ、バングラデシュ等の新興国生産の拡大・強化を図り、更なる効率化と収益向上を目指す

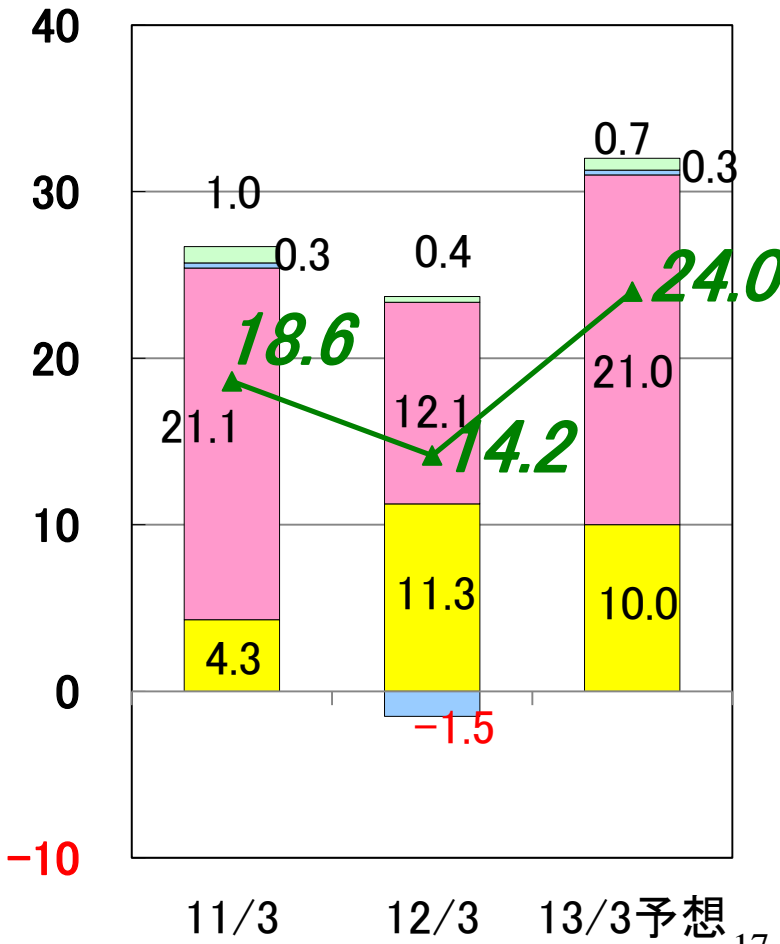
売上高

【億円】



営業利益

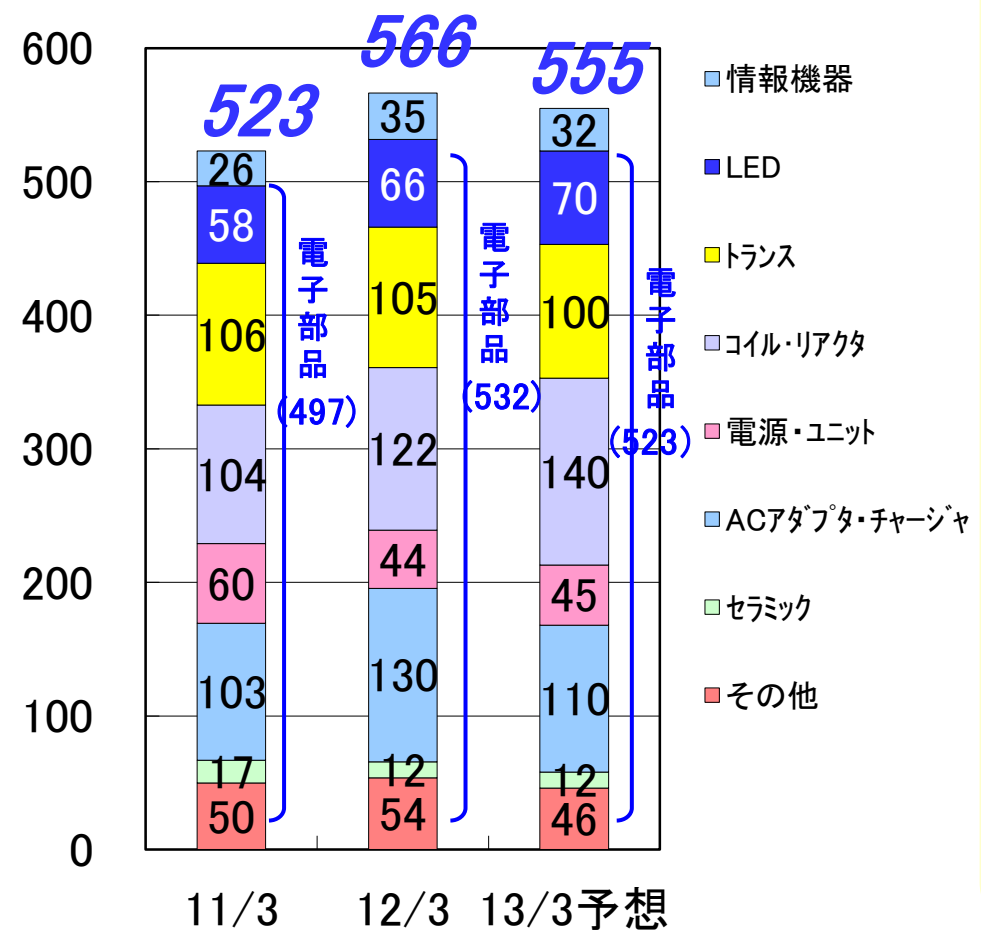
【億円】



電子部品関連：素材から開発したリアクタを車載、エアコン各市場等に向け積極展開、また、LED関連は新製品による拡販を展開
 情報機器関連：新型デジタル音声卓(NT880)を国内外へ拡販展開

製品別 売上高

【億円】



◆店舗やオフィスの省エネニーズに応えるLED照明を積極展開

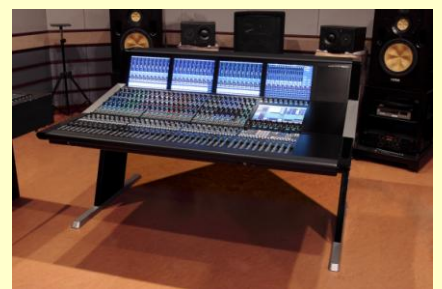
業界最高クラスの明るさ
クリプトンタイプLED電球

天井材型薄型照明 ボードライト



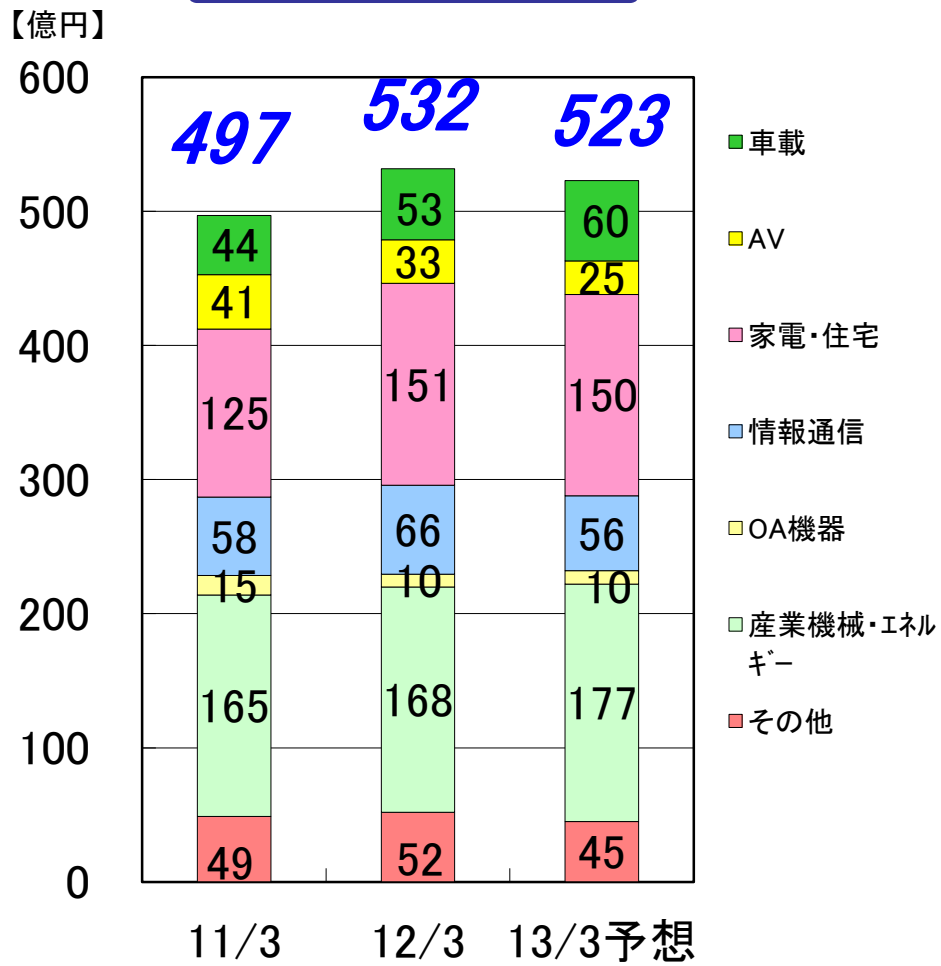
◆新型デジタル音声卓NT880 日本をはじめ、海外へも積極展開

国内キー局導入
NT880



エネルギー市場向け製品のグローバル展開 成長を続ける新興国や新たな市場を獲得へ

市場別 売上高

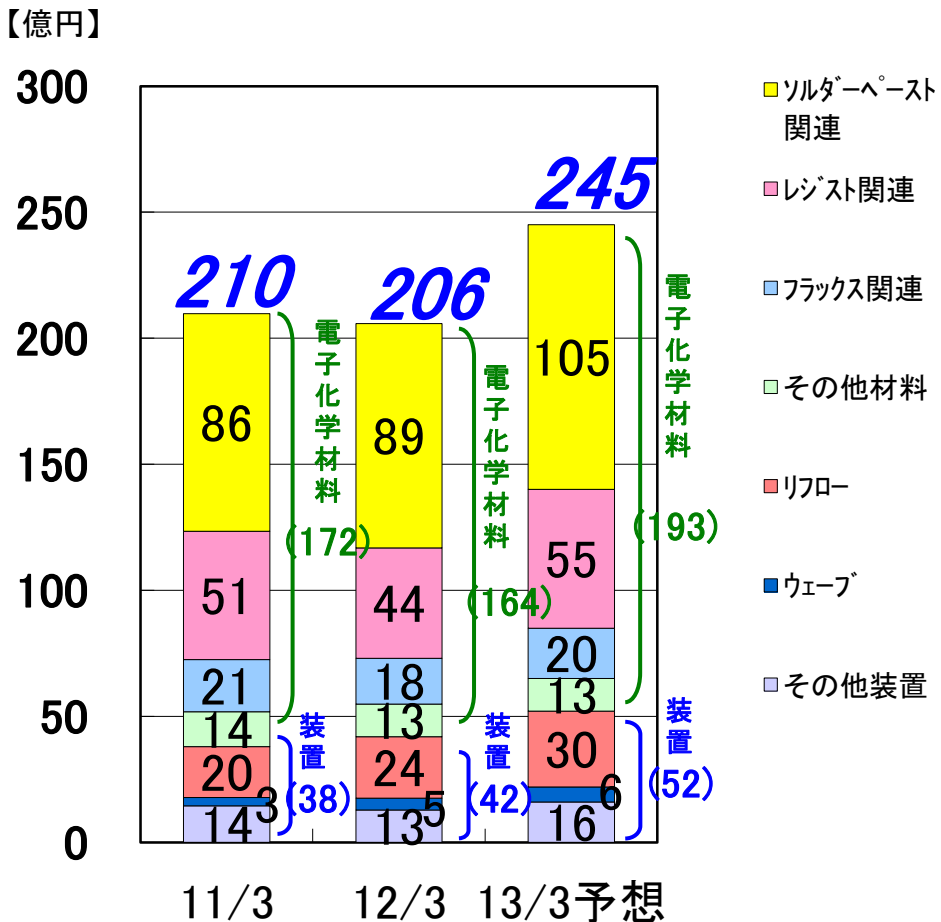


◆産業機械・エネルギー市場向け
トランス・リアクタ等の
グローバル生産・販売に注力



電子化学材料：拡大するスマートフォン向け市場の拡大に対応
 はんだ付装置：国内・海外の各ニーズに応える装置のラインナップ強化
 保守メンテ・省電力ユニットなど保守・パーツ拡販

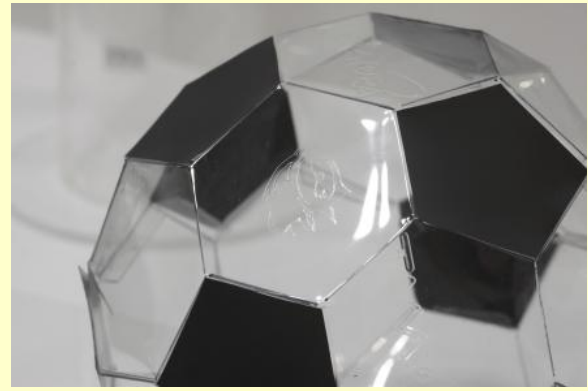
製品別 売上高



◆スマホ、タブレットPCのタッチパネル等 液晶画面向けの新材料を開発

作業性、効率性、コスト削減を促進

- *自由に膜厚調整が可能
- *有機物、無機物の材料どちらにも対応
- *印刷とインクジェット方式の塗布が可能

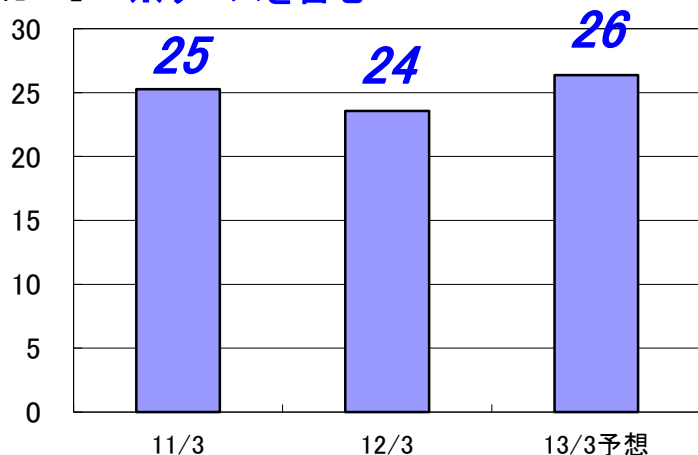


透明絶縁インク

透明部分が透明の絶縁材を硬化させたもの
 (黒い部分はフレキシブル基板用黒色絶縁材)

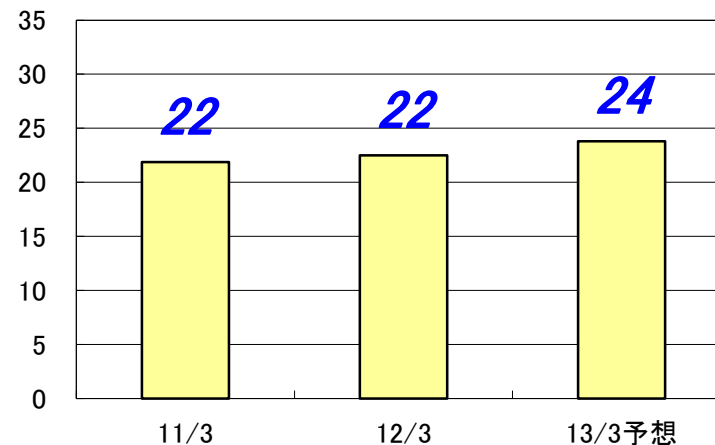
設備投資

【億円】 ※リースを含む



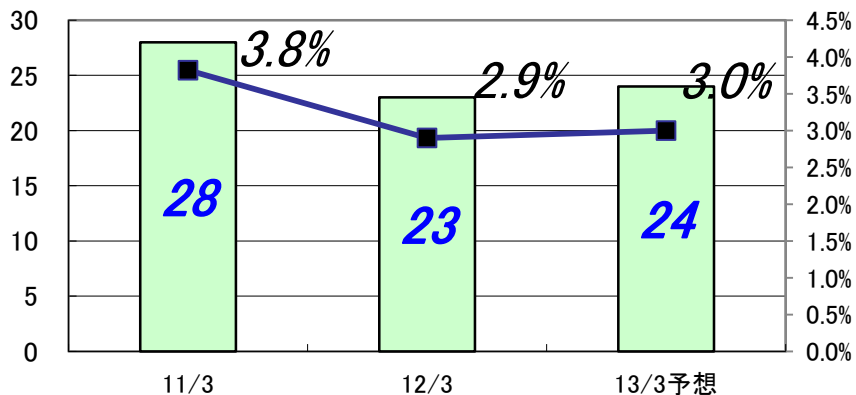
減価償却費

【億円】



研究開発関連費用

【億円】 □ 試験研究開発費 ■ 対売上高比率



新たな市場の獲得と事業の拡大を目指す

戦略事業を中心とした設備投資・開発投資

- ・次世代エネルギー(太陽光・風力発電他)市場向け
製品: 超大型トランス・リアクトル等
- ・高輝度LED量産に向けた対応
- ・車載・半導体関連
- ・電子化学材料 新素材関連
- ・次世代デジタルワイヤレス関連

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。